

県立松伏高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

| | | | | | | | | | |
|---|--|--|----------------------------|---------------|--------------------|-------|-----|----|-----|
| 課程 | 全日制 | 学科 | 普通科 普通科情報ビジネスコース 音楽科 | R5.5.1 生徒数 | (男) 183 (女) 307 | 計 490 | | | |
| アクセス | 東武カイトライン「北越谷駅」下車。茨急バス「I0-5」行きで16分「松伏高校前」下車、目の前が学校。JR武蔵野線 南越谷駅・吉川駅からも「松伏高校前」までバスあり。 | | | | | | | | |
| <目指す学校像> | | | | | | | | | |
| 学力の定着及び向上と、専門的な技術・能力の伸長を図るとともに、幅広い社会性を身につけさせ、地域に信頼され貢献できる人材を育成する。 | | | | | | | | | |
| <教育課程等> ※ 1 | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 普通科、普通科情報ビジネスコース、音楽科の2学科1コースが設置されている。 普通科：大学・短大・専門学校・就職等、多岐にわたる進路希望に対応している。 情報ビジネスコース：商業の専門科目が3年間で全体の25%以上。検定資格取得とビジネス教育が特に充実している。 音楽科：ピアノ・声楽・管弦打楽器・ミュージカの4つから専攻する。個人レベルと音楽大学受験にも対応している。 令和4年度入学生の新カリキュラムでは、普通科2年生から文1・文2・理系の類型を設け、自分の進路に沿った選択ができる。 | | | | | | | | | |
| <本校が求める生徒> ※ 2 | | | | | | | | | |
| 自身の成長と進路希望の実現に向けて、学業・部活動等、学校生活に真面目に努力を続ける生徒 | | | | | | | | | |
| <学校行事> | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> MSP（松伏スーパープレゼンテーション）：希望生徒がテーマを設け、全校生徒へプレゼンテーションを行う。 修学旅行は沖縄（コロナ禍では関西中心に）。文化祭、体育祭等の学校行事は学科の枠を超えて実施している。 音楽科は近隣の音楽専用ホール「I0-5」で定期的に演奏会を実施している。 ホール演奏会・卒業演奏会では校外のホールで音楽科全生徒がソロで演奏している。 越谷西特別支援学校松伏分校との交流が、学校行事を中心に盛んに行われている。 | | | | | | | | | |
| <部活動> | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 合唱部、吹奏楽部は関東大会出場の常連で全国大会出場の経験もあり。普通科や普通科情報ビジネスコースの生徒も数多く加入している。 運動部14部、文化部11部と同好会1。近年、県大会に出場する部活が増えている。運動部では、女子バレー、男女バドミントン、男女テニス、陸上競技、弓道、剣道などが県大会への出場経験がある。また、文化部では書道が全国規模の展覧会で複数の上位入賞を獲得、吹奏楽は西関東大会に進出、写真も関東大会に作品を出品している。 | | | | | | | | | |
| <家庭・地域との連携> | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 小学校へ野球部、サッカー部、女子バレー部が出向き、体育授業の支援をしている。 松伏町社会福祉協議会の依頼により、自然科学部を中心として夏休みに希望する小学生への体験活動を1日実施している。 吹奏学部や合唱部が松伏町や近隣自治体の行事、また各種団体からの依頼演奏に出演している。 社会人を招いての進路講話と対談、企業の人事担当者による面接指導。 | | | | | | | | | |
| 進路 | R5.3 卒業生 | 四大 | 29人 | 短大 | 12人 | 専門 | 59人 | 就職 | 68人 |
| | 傾向 | <ul style="list-style-type: none"> 全体では進学6割、就職4割。近年、大学・短大・専門学校への進学者が増加。 大学、短大の指定校推薦枠は100校以上。学校斡旋の就職は12年連続内定率100%。 情報ビジネスコースは就職が、音楽科は大学進学が多い傾向だが、進路は柔軟に対応。 | | | | | | | |

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



県立松伏高等学校 育成方針～生徒の成長物語～

本校の特色

- 特色のある3つの学びの場で多様な進路希望を実現
- 実績のある部活動や学校行事等の特別活動が活発

| 学年目標 学科コース | 1年生 | 学力・専門性の基礎づくり | 2年生 | 学力・専門性の向上 資格取得 | 3年生 | 進路希望の実現 社会で活躍する人材の育成 |
|------------------|--|--------------|---|-------------------|--|-------------------------|
| 普通科 | ○1クラス30人の少人数学級編制 ○少人数授業や習熟度別授業の実施 ○分かる授業、鍛える授業、伸ばす授業の実施 | | ○類型別(文・理)教育課程による進路選択 ○2学科1コースの特性を活かした多彩な選択科目(商業科目や音楽科目の選択が可) | | ○進路希望に応じた多彩な選択科目の設置 ○大学、短大、専門学校受験科目への対応 ○就職希望者に対するきめ細やかな指導 | |
| 普通科 情報ビジネスコース | ○商業、情報科目の専門科目の基礎学習 (ビジネス基礎、簿記、情報処理) ○PCの活用 | | ○発展的な内容と資格取得に向けた学習 (財務会計Ⅰ、情報処理など) ○ビジネス文書検定などの資格取得 | | ○専門科目の総合的な学習 (総合実践、課題研究) ○課題研究では興味に応じた講座を選択 | |
| 音楽科 | ○専門的な能力の伸長 ○外部講師(約40名)による専攻の個人レッスン(専用室完備) ○専攻以外の副科 ○習熟度別のソルフェージュ(聴音と視唱) ○地元音楽ホールでのソロ演奏会 ○吹奏楽、合唱、ミュージカル(ダンス・演技)を専攻別に全学年合同 ○音楽大学受験対応(音楽理論) | | | | | |

豊かな人間性と生きる力の育成に向けた取組

○教育活動の中で身につけたい力を明示 《Matsubushi Eight Policy》

- 1 礼節・マナー…集団の中の一人としての自覚
- 2 考える力…情報をもとに考える習慣
- 3 聞く力…謙虚に聞く姿勢
- 4 行動する力…積極的に行動を起こす習慣
- 5 思いやる力…他者を尊重し、協力する姿勢
- 6 表現する力…考えを分かりやすく伝える
- 7 工夫する力…課題や問題を克服する姿勢
- 8 振り返る力…自分自身を評価し、成長や改善につなげていく姿勢

○キャリア教育の充実

- ・仕事発見(社会人の講話)
- ・人事担当による面接指導等
- ・補習や小論文指導等

○規範意識とマナーの育成

- ・頭髪、服装、遅刻指導の徹底
- ・挨拶励行、礼儀とマナー
- ・交通安全指導(自転車指導)

○地域との連携

- ・地域からの依頼演奏
- ・町内ボランティア活動等
- ・小高交流による学習支援等

○部活動、特別活動の活発化

- ・部活動の充実と成果拡大
- ・松伏プレゼンテーション等
- ・主体的な生徒会活動の推進

3年後の目標

○学力の向上と専門的な知識・技能の伸長

- ・成績上位者の増加、実力テスト等の成績向上
- ・放課後補習や長期休業中の補習の充実
- ・検定資格合格者の増加

○キャリア教育の質と進路実現割合の向上

- ・第一志望校への進学者の増加
- ・就職内定率100%の継続(12年連続)

○部活動や学校行事の一層の活性化

- ・上位大会出場の部活動の増加
- ・生徒が主体的に行う特別活動の展開